

2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年1月29日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生
 問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員管理部門統括（氏名） 岩山昌樹（TEL）（03）5927-1020
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	78,104	8.9	7,542	53.8	8,146	48.3	5,757	43.8	5,757	43.9	12,486	142.6
2025年3月期第3四半期	71,714	△17.1	4,904	△49.3	5,492	△48.5	4,002	△48.8	4,001	△48.8	5,146	△56.3
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2026年3月期第3四半期	162.09				162.02							
2025年3月期第3四半期	111.88				111.85							

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益、および希薄化後1株当たり四半期利益を算定しています。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	159,734	122,650	122,649	76.8	3,455.82
2025年3月期	145,628	113,347	113,347	77.8	3,168.20

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、1株当たり親会社所有者帰属持分を算定しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	75.00	—	90.00	165.00
2026年3月期	—	100.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	36.67	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない2026年3月期配当金合計額につきましては、株式分割前の株式を対象とした第2四半期末配当金額と期末配当金額は基準となる1株が異なり、単純に合算できないため「—」として記載しています。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,100	9.5	11,550	45.5	11,950	49.3	8,500	50.8	237.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない2026年3月期の通期の連結業績予想における基本的1株当たり当期利益につきましては、株式分割の影響を考慮しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	38,916,561株	2025年3月期	38,916,561株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,401,520株	2025年3月期	3,121,725株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	35,518,680株	2025年3月期3Q	35,770,917株

2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式分割後の配当および業績予想について)

当社は、2025年8月20日開催の取締役会において、2025年10月1日付をもって、当社普通株式1株を3株に分割することを決議いたしました。当社の発行可能株式総数については、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年10月1日付をもって、当社定款第6条を変更し、発行可能株式総数を100,000,000株増加して150,000,000株といたしました。これにともない2026年3月期の1株当たり期末配当金予想および通期の連結業績予想における基本的1株当たり当期利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国による広範囲にわたる極端な関税政策の実施や中国による対抗政策があったものの、第3四半期以降は回復の兆しがありました。日本経済は、安定した企業収益を背景に設備投資が堅調で、工業生産の一部で景気の回復がありました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要は一部で回復に向かいました。また、AI関連向けの市場が堅調でした。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上収益は78,104百万円（前年同期比8.9%増）となり、連結営業利益は7,542百万円（前年同期比53.8%増）、連結税引前四半期利益は8,146百万円（前年同期比48.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は5,757百万円（前年同期比43.9%増）となりました。

受注高は79,182百万円（前年同期比22.6%増）、受注残高は36,960百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

2026年3月期 第3四半期連結累計期間 セグメント別損益計算書

(単位：百万円)

	サンエース カンパニー	エレクトロ ニクス カンパニー	モーション カンパニー	その他	調整額 (注2)	合計
売上収益（注1）	30,336	16,626	27,231	3,910	—	78,104
売上原価	19,044	12,753	21,376	3,095	221	56,490
売上総利益	11,292	3,873	5,854	814	△221	21,613
販売費及び一般管理費	5,657	3,386	4,808	386	—	14,239
その他の収益及び費用	86	50	30	—	—	167
営業利益	5,721	536	1,077	427	△221	7,542

(注) 1. セグメントごとの外部顧客への売上収益を記載しています。

2. 調整額は、セグメント間取引の消去によるものです。

①サンエースカンパニー

サンエースカンパニーの製品「San Ace」は、ネットワーク機器向けやAIサーバ向けの需要が引き続き堅調でしたが、サーボアンプやインバータ等の制御機器、一般工作機向けは回復途上のままとなりました。販売店向けビジネスでは、北米と日本国内の需要は堅調に推移したものの、欧州は引き続き低調でした。

その結果、セグメント売上収益は30,336百万円（前年同期比7.4%増）、セグメント利益は5,721百万円（前年同期比23.5%増）、受注高は28,502百万円（前年同期比24.3%増）、受注残高は10,734百万円（前年同期比17.8%減）となりました。

②エレクトロニクスカンパニー

エレクトロニクスカンパニーの製品「SANUPS」は、警察・消防関連の社会インフラ向け、および電力会社向けの需要が堅調でした。また、再生可能エネルギー向けのFITリプレイス用途も需要が堅調に推移しました。

エレクトロニクスカンパニーの製品「SANMOTION」は、中国市場の設備投資に回復が見られ、金属加工機、工作機械向けの需要が堅調に推移しました。半導体製造装置、ウェア搬送ロボット向けの需要は、AI関連の設備投資が堅調でしたが、全体的には従来の水準にまで回復するには至りませんでした。

その結果、セグメント売上収益は16,626百万円（前年同期比9.5%増）、セグメント利益は536百万円（前年同期比604.5%増）、受注高は17,421百万円（前年同期比21.3%増）、受注残高は10,787百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

③ モーションカンパニー

モーションカンパニーの製品「SANMOTION」は、中国市場の設備投資に回復が見られ、電子部品実装機向けの需要が好調に推移し、金属加工機、射出成形機、工作機械向けの需要は堅調に推移しました。半導体製造装置、ウェハ搬送ロボット向けの需要は、AI関連の設備投資が堅調でしたが、全体的には従来水準にまで回復するには至りませんでした。

その結果、セグメント売上収益は27,231百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益は1,077百万円（前年同期比900.8%増）、受注高は29,655百万円（前年同期比28.2%増）、受注残高は14,111百万円（前年同期比21.8%増）となりました。

④ その他

電気機器の販売事業、および電気工事業などを「その他」セグメントとして区分し、計上しています。

産業用電気機器、制御機器および電気材料は、医療機器関連や公共インフラ関連、造船関連からの需要が堅調に推移しました。一方、半導体業界や太陽光関連向けの需要は低調でした。

電気工事業は、主要顧客である鉄鋼業界からの需要は、老朽化した電気設備の点検、補修工事が計画どおりにおこなわれ堅調に推移しました。一般産業向けの電気設備工事の需要は回復基調にあるものの、従来水準に回復するまでには至りませんでした。

その結果、セグメント売上収益は3,910百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント利益は427百万円（前年同期は12百万円）、受注高は3,603百万円（前年同期比13.1%減）、受注残高は1,326百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

また、当社グループが事業展開する地域ごとの外部顧客への売上収益は次のとおりです。

（単位：百万円）

	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	合計
2026年3月期 第3四半期連結累計期間	47,100	17,507	4,653	7,646	1,196	78,104
2025年3月期 第3四半期連結累計期間	43,686	15,354	5,297	6,428	947	71,714

① 日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。

② 北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。

③ ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。

④ 東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司、山洋電気（天津）貿易有限公司および山洋電気（成都）貿易有限公司があります。

⑤ 東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は14,105百万円の増加、負債合計は4,803百万円の増加、資本合計は9,302百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加3,585百万円、その他の金融資産（非流動資産）の増加3,258百万円、その他の金融資産（流動資産）の増加2,909百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の増加2,908百万円、繰延税金負債の増加2,165百万円、借入金（流動負債）の減少788百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、その他の資本の構成要素の増加5,152百万円、利益剰余金の増加5,076百万円、自己株式の増加942百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、29,430百万円となり、前連結会計年度末より531百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、9,093百万円(前年同期間は11,482百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期利益8,146百万円、減価償却費及び償却費4,008百万円、棚卸資産の増加2,572百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、4,830百万円(前年同期間は3,256百万円の減少)となりました。これは主に、その他支出2,745百万円、無形資産の取得による支出1,112百万円、有形固定資産の取得による支出1,053百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金の減少は、4,963百万円(前年同期間は6,262百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額2,251百万円、自己株式の取得による支出977百万円、長期借入金の返済による支出849百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年4月25日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		28,898	29,430
営業債権及びその他の債権		29,143	30,675
その他の金融資産		1,594	4,504
棚卸資産		34,151	37,736
その他の流動資産		1,074	1,812
流動資産合計		94,862	104,160
非流動資産			
有形固定資産		24,592	23,438
無形資産		4,940	5,260
使用権資産		2,699	2,331
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		11,845	15,104
退職給付に係る資産		4,423	7,053
繰延税金資産		613	716
その他の非流動資産		146	165
非流動資産合計		50,765	55,574
資産合計		145,628	159,734
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		16,649	19,557
借入金		3,263	2,475
リース負債		850	842
その他の金融負債		36	68
未払法人所得税等		368	1,040
その他の流動負債		2,364	2,698
流動負債合計		23,533	26,682
非流動負債			
借入金		1,537	1,176
リース負債		1,631	1,266
退職給付に係る負債		557	734
繰延税金負債		4,080	6,246
その他の非流動負債		940	977
非流動負債合計		8,747	10,401
負債合計		32,280	37,084
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,518	11,534
利益剰余金		84,726	89,802
自己株式		△3,500	△4,442
その他の資本の構成要素		10,674	15,826
親会社の所有者に帰属する持分合計		113,347	122,649
非支配持分		0	0
資本合計		113,347	122,650
負債及び資本合計		145,628	159,734

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益		71,714	78,104
売上原価		53,688	56,490
売上総利益		18,026	21,613
販売費及び一般管理費		13,500	14,239
その他の収益		397	173
その他の費用		18	5
営業利益		4,904	7,542
金融収益		760	631
金融費用		172	27
税引前四半期利益		5,492	8,146
法人所得税費用		1,490	2,389
四半期利益		4,002	5,757
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		4,001	5,757
非支配持分		0	0
四半期利益		4,002	5,757
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		111.88	162.09
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		111.85	162.02

(注) 2025年10月1日付で普通株式1株を3株に分割しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益、および希薄化後1株当たり四半期利益を算定しています。

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益		4,002	5,757
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		△661	2,287
確定給付制度の再測定		168	1,554
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		1,636	2,886
その他の包括利益合計		1,143	6,729
四半期包括利益		5,146	12,486
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		5,145	12,485
非支配持分		0	0
四半期包括利益		5,146	12,486

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2024年4月1日残高		9,926	11,494	79,373	△3,518	5,767	—
四半期利益		—	—	4,001	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△661	168
四半期包括利益		—	—	4,001	—	△661	168
自己株式の取得		—	—	—	△4	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,789	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	13	—	24	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	167	—	0	△168
所有者との取引額等合計		—	13	△1,621	20	0	△168
2024年12月31日残高		9,926	11,507	81,753	△3,497	5,107	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2024年4月1日残高		7,314	13,082	110,358	14	110,373
四半期利益		—	—	4,001	0	4,002
その他の包括利益		1,636	1,143	1,143	0	1,143
四半期包括利益		1,636	1,143	5,145	0	5,146
自己株式の取得		—	—	△4	—	△4
剰余金の配当		—	—	△1,789	△2	△1,792
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	38	—	38
利益剰余金へ振替		—	△167	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△167	△1,755	△2	△1,758
2024年12月31日残高		8,950	14,058	113,748	12	113,760

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2025年4月1日残高		9,926	11,518	84,726	△3,500	3,969	—
四半期利益		—	—	5,757	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	2,287	1,554
四半期包括利益		—	—	5,757	—	2,287	1,554
自己株式の取得		—	—	—	△977	—	—
剰余金の配当		—	—	△2,257	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	16	—	35	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	1,576	—	△21	△1,554
所有者との取引額等合計		—	16	△681	△942	△21	△1,554
2025年12月31日残高		9,926	11,534	89,802	△4,442	6,235	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2025年4月1日残高		6,705	10,674	113,347	0	113,347
四半期利益		—	—	5,757	0	5,757
その他の包括利益		2,886	6,728	6,728	0	6,729
四半期包括利益		2,886	6,728	12,485	0	12,486
自己株式の取得		—	—	△977	—	△977
剰余金の配当		—	—	△2,257	△0	△2,257
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	51	—	51
利益剰余金へ振替		—	△1,576	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△1,576	△3,183	△0	△3,183
2025年12月31日残高		9,591	15,826	122,649	0	122,650

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		5,492	8,146
減価償却費及び償却費		4,451	4,008
受取利息及び受取配当金		△561	△538
支払利息		171	23
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		2,306	△1,051
棚卸資産の増減額(△は増加)		1,497	△2,572
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		1,415	2,120
その他		△1,428	△273
小計		13,345	9,863
利息の受取額		268	201
配当金の受取額		282	294
利息の支払額		△179	△19
法人所得税等の支払額		△2,236	△1,246
営業活動によるキャッシュ・フロー		11,482	9,093
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△2,018	△1,053
無形資産の取得による支出		△819	△1,112
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		11	7
その他の金融資産の売却による収入		40	73
その他		△471	△2,745
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3,256	△4,830
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△1,973	△400
長期借入による収入		—	100
長期借入金の返済による支出		△1,938	△849
自己株式の取得による支出		△4	△977
配当金の支払額		△1,787	△2,251
その他		△558	△585
財務活動によるキャッシュ・フロー		△6,262	△4,963
現金及び現金同等物に係る換算差額		836	1,232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		2,798	531
現金及び現金同等物の期首残高		26,687	28,898
現金及び現金同等物の四半期末残高		29,486	29,430

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離した財務情報の入手が可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、展開する事業の特性から、サンエースカンパニー、エレクトロニクスカンパニー、モーションカンパニー、その他の4つを報告セグメントとしています。

セグメント	主な事業
サンエースカンパニー	冷却ファンなどの設計・製造・販売
エレクトロニクスカンパニー	電源装置・サーボアンプ・ステッピングドライバなどの設計・製造・販売
モーションカンパニー	サーボモータ・ステッピングモータなどの設計・製造・販売
その他	電気機器販売・電気工事など

2 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						
	サンエース カンパニー	エレクトロ ニクス カンパニー	モーション カンパニー	その他	計	調整額	連結
売上収益							
外部顧客への 売上収益	28,244	15,180	24,369	3,920	71,714	—	71,714
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	—	—	—	1,349	1,349	△1,349	—
計	28,244	15,180	24,369	5,269	73,064	△1,349	71,714
セグメント利益	4,634	76	107	12	4,830	73	4,904
金融収益	—	—	—	—	—	—	760
金融費用	—	—	—	—	—	—	172
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	5,492

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額73百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						
	サンエース カンパニー	エレクトロ ニクス カンパニー	モーション カンパニー	その他	計	調整額	連結
売上収益							
外部顧客への 売上収益	30,336	16,626	27,231	3,910	78,104	—	78,104
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	—	—	—	1,862	1,862	△1,862	—
計	30,336	16,626	27,231	5,772	79,966	△1,862	78,104
セグメント利益	5,721	536	1,077	427	7,763	△221	7,542
金融収益	—	—	—	—	—	—	631
金融費用	—	—	—	—	—	—	27
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	8,146

- (注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△221百万円は、セグメント間取引消去です。